

平成28年熊本地震に係る 被害状況等について

公益財団法人熊本県体育協会

平成28年熊本地震に係る被害状況等について

熊本地震の規模、県民への影響

地震・被害の規模

※熊本地震の余震は6月14日現在で1,736回となっており、更に増大する可能性あり。

	震度6弱以上	余震 発災から15日間	被災市町村人口 (震度6弱以上)	最大避難者数 ※1
熊本地震	7回 うち震度7が2回	1,028回	約148万人 (県人口の約83%)	約18.4万人 (県人口の10.3%)
阪神・淡路大震災	1回	230回	約232万人 (同42%)	約31.7万人 (同5.7%)
新潟県中越地震	5回	680回	約38万人 (同16%)	約10.3万人 (同4.2%)

※ 避難者数は、指定避難所内の人数であり、避難所以外の車中泊等の人数は含まれない。

被害状況

人的被害

※6月14日現在

	死者	行方不明者	重軽傷者	合計
人数	69人	1人	1,736人	1,806人

住家・ライフライン被害等

住家被害	水道断水	ガス不通	停電
141,970棟	最大39万戸	最大10万戸	最大46万戸

建物被害65,000棟以上
(全壊2,600棟以上)



熊本地震被害状況例 (5月8日時点)



道路陥没

県管理道路全面通行止最大115ヵ所
～物流ルートが国道3号に集中し物流停滞～



道路破損

文化財被害例 熊本城



県内の指定文化財等121件が被災
(国57件、県48件、市町村16件)

県内の指定文化財等180件が被災
(国88件、県54件、市町村38件)
(H28.5.31現在)

県内有数のアーケード街も被災



商業施設被害例 健軍商店街

俵山ルートと併せ九州の横軸となる阿蘇・大分方面の主要ルートが完全に寸断
阿蘇地域が孤立状態に

【被災前写真提供】国土地理院



山腹崩壊により通行不能となった国道57号、落橋した阿蘇大橋(約200m)

学校関係

熊本高校



渡り廊下
エキスパンション
ジョイントの落下



体育館
屋根トラス破断状況



体育館
屋根トラス部材の落下

熊本高校



管理特別教室棟
外壁の顕著なひび



管理特別教室棟
廊下壁の顕著なひび



管理特別教室棟
廊下壁の顕著なひび

学校関係

第二高校



管理棟

東側渡り廊下
接続部の破損



管理棟

玄関
地盤沈下による段差



管理棟

東側
地盤沈下による床、
階段のゆがみ

第二高校



普通教室棟

梁の損傷
(8教室使用禁止)



体育館

部材落下の恐れ

文化財関係

国 熊本城

▼ 宇土櫓・続櫓と石垣（倒壊）



▼ 北十八間櫓と石垣（倒壊）



▼ 東十八間櫓（倒壊）



▼ 東十八間櫓と石垣崩落(手前は熊本大神宮社務所)



▼ 不開門（櫓門倒壊）



▼ 備前堀石垣の崩落による続櫓の倒壊



文化財関係

▼ 国 熊本藩主細川家墓所・妙解寺（三御廟唐門倒壊）



▼ 県 洋学校教師館（倒壊）



▼ 国 江藤家住宅主屋（半壊）



▼ 国 阿蘇神社楼門（倒壊）



▼ 国 阿蘇神社楼門（倒壊）



▼ 国 江藤家住宅（壁の崩落）



県射撃場(ライフル射撃場)



被災前



被災後

藤崎台県営野球場



県立総合体育館

